

安全報告書 2026



 神戸六甲鉄道株式会社
(バス事業)

1. ごあいさつ

いつも、「六甲山上バス」をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。また、当社バス事業に対し、日頃のご愛顧とご理解を賜り、誠にありがとうございます。

当社は、経営理念に安全第一を掲げ、法令を遵守するとともに、経営トップをはじめとした全役職員が、安全で安心・快適な交通サービスを提供し、お客様にご満足いただけるように努めております。

本報告書は、運輸安全マネジメント及び道路運送法に基づき、輸送の安全確保のための取組みや安全の実態について、自ら振り返るとともに、ご利用のみなさまに広くご理解いただくため、2025 年度に実施した安全対策を公表するものです。

みなさまからの声を輸送の安全に役立てたいと思いますので、本報告書に対し積極的なご意見をいただければ幸いです。

2026 年 7 月

神戸六甲鉄道株式会社

代表取締役社長 川邊 直哉

2. 輸送の安全に関する基本的な方針

(1) 安全方針

① 安全確保の最優先

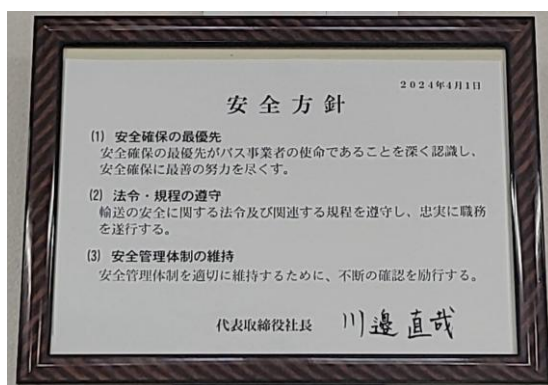
安全確保の最優先がバス事業者の使命であることを深く認識し、安全確保に最善の努力を尽くす。

② 法令・規程の遵守

輸送の安全に関する法令及び関連する規程を遵守し、忠実に職務を遵守する。

③ 安全管理体制の維持

安全管理体制を適切に維持するために、不断の確認を励行する。



(職場での掲示)

3. 輸送の安全に関する目標及びその達成状況

(1) 安全目標

『責任事故・重大インシデント「ゼロ」の継続』

(2) 目標の達成状況

『責任事故・重大インシデント「ゼロ」の継続』は、目標を達成し現在も継続中です。

4. 事故等の発生状況と行政処分、その再発防止措置

(1) バス運転事故

安全に関する目標で述べました通り 2025 年度につきましては、国土交通省へのバス運転事故報告はありませんでした。

(2) 行政指導等

2025 年度におきましては、国土交通省からの指導等はありません。

(3) 地震や暴風雨、豪雪などによる輸送障害

2025 年度におきましては、2026 年 2 月 8 日(土)～10 日(月)の 3 日間、降雪及び道路凍結の影響等により、六甲山上バス 1 系統(東六甲方面)・2 系統(西六甲・摩耶方面)を運休しました。

【運休の内容】

・2 月 8 日(土)・9 日(日)

〔1 系統・2 系統共通〕終日運休

・2 月 10 日(月)

〔1 系統〕13 時 30 分発便より運行再開

〔2 系統〕14 時 05 分発便より運行再開

また、2026 年 3 月 31 日(火)13 時頃、倒木による道路通行止めのため、翌日、道路交通規制が解除されるまで、六甲山上バス 1 系統(東六甲方面)・2 系統(西六甲・摩耶方面)を運休しました。

【運休の内容】

・3 月 31 日(火)

〔1 系統〕13 時 30 分発便以降、最終 20 時 35 分発便まで運休

〔2 系統〕14 時 05 分発便以降、最終 17 時 05 分発便まで運休

・4 月 1 日(水)

〔1 系統〕14 時 30 分発便より運行再開

〔2 系統〕14 時 35 分発便より運行再開

(4) 車両故障・事故等による輸送障害

2025 年度におきましては、車両故障、事故等に起因する輸送障害は発生しておりません。

(5) インシデント(事故の兆候)

2025 年度におきましては、国土交通省への報告事案はありません。

5. 輸送の安全確保のための取組み

(1) 安全重点施策

安全目標を達成するため、2025 年度におきまして、以下の項目を実施し、安全運行に努めました。

① 車両(保有台数 8 台)

車両に関しては、みなさまに安心してご乗車いただくため、法令に基づき点検整備等を確実に実施しました。

タイヤ交換につきましては、冬期には積雪・凍結した道路を通行するため、毎年 12 月初旬頃までに、スタッドレスタイヤへ交換しております。また、降雪時や道路凍結時には、チェーンの装着運行を積極的に行うとともに、融雪剤を撒き、運送の安全に努めております。

② 施設

1. 給油所では、地下タンクを更新しました。
また、年 1 回、設備点検を実施しております。
2. 「六甲山スノーパーク」停留所付近のカーブミラーを新設しました。
3. 「六甲ケーブル山上駅」停留所の路面標示を再塗装しました。

(2) 人材教育及び計画

当社では、安全輸送に役立つよう、運行管理者講習会(運行管理者、補助者)及び整備管理者講習会を 2 年に 1 回の受講、運転適性診断(運転士全員)及び危険物取扱保安講習を 3 年に 1 回行っています。

2025 年度におきましては、以下の通り、運動期間中を中心に、教育訓練を実施しました。

◎ 春の全国交通安全運動

期 間: 4 月 6 日(日)～ 4 月 15 日(火)までの 10 日間

※(重点点検事項)こどもを始めとする歩行者の安全確保等

◎ 夏の交通事故防止運動(安全運転推進運動)

期 間: 7 月 15 日(火)～ 7 月 24 日(木)までの 10 日間

※(重点点検事項)こどもや高齢者等の歩行者の安全確保等

◎ 秋の全国交通安全運動

期 間: 9 月 21 日(日)～ 9 月 30 日(火)までの 10 日間

※(重点実施事項)ながらスマホや飲酒運転等の根絶と夕暮れ時の早めのライト点灯やハイビームの活用促進等

◎ 年末の交通事故防止運動の推進(兵庫県)

期 間: 12 月 1 日(月)～ 12 月 10 日(水)までの 10 日間

※(重点点検事項)こどもや高齢者等の歩行者の安全確保等

☆☆

○ 不正改造車を排除する運動

期 間: 6 月 1 日(日)～ 6 月 30 日(月)までの 1 ヶ月間【強化月間】

※ポスターの掲示及びチラシの配布協力依頼等

○ 自動車点検整備推進運動

期 間: 9 月 1 日(月)～ 9 月 30 日(火)までの 1 ヶ月間

※バス車両の重点点検の実施等

○ 年末年始の輸送等に関する安全総点検

期 間: 12 月 10 日(水)～ 1 月 10 日(土)までの 1 ヶ月間

※(重点点検事項)安全管理、自然災害、テロ防止、感染症対策等の実施

- ① ヒヤリ・ハット情報の報告制度を導入し、3 ヶ月に 1 回、経営トップを交えた運輸安全マネジメント会議を開催し、ヒヤリ・ハットの情報を取りまとめて社内で共有するとともに、対策を立案し、運転士に周知徹底いたしました。

開催日 : 6 月 5 日(木)、9 月 17 日(水)、12 月 15 日(月)、3 月 9 日(月)

- ② 非常呼集訓練を 4 月 15 日(火)に実施いたしました。
・バス従業員で、携帯の「LINE(グループ)」を使いタイムラグの少ない非常呼集訓練を行います。
- ③ 火災訓練、非常口取扱い訓練・車いす対応訓練、タイヤチェーン取付け訓練、テロ対策訓練を実施いたしました。

【火災訓練】

- ・実施日：7 月 11 日(金)
安全推進運動期間中に実施
- ・実施日：12 月 25 日(木)
年末年始の輸送等に関する安全総点検期間中に実施



【車いす対応・非常口取扱い訓練】実施日：7 月 11 日(金)



【タイヤチェーン取付け訓練】実施日：1 月 6 日(火)

【テロ対策訓練】

- ・実施日：12 月 25 日(木)
※方向幕操作確認実施



- ④ ドライブレコーダー映像を用いた危険予知トレーニング及び情報共有を実施
- ・本年は、危険予知トレーニング教材での教育はおこなっておりませんが、当社、保有バス8台に取付けているドライブレコーダーを活用し、運転士がヒヤリ・ハットと思われる事象については、その都度、休憩詰所内で映像を確認し運転士で情報交換を行っております。
- ⑤ その他(講習会・会議等)
- ・ 6月 5日(木):運行管理者一般講習(自動車事故対策機構 主催)
2名受講(統括運行管理者、助役)
 - ・ 7月 30日(水):第1回公共交通勉強会(兵庫県土木部交通政策課 主催)
1名(統括運行管理者)受講
 - ・ 9月 24日(水):バス総合安全プラン2025研修会(公益社団法人 兵庫県バス協会 主催)
2名(統括運行管理者・運転士)参加
 - ・10月 2日(木):リスク管理セミナー(国土交通省 神戸運輸監理部 主催)
1名(統括運行管理者)受講
 - ・11月 5日(水):緊急地震速報訓練実施
(統括運行管理者、運転士)全員参加
 - ・11月 26日(水):乗合バス事業の統括運行管理者との意見交換会(近畿運輸局)
1名(統括運行管理者)参加
 - ・12月 21日(日)・22日(月)旅客自動車安全運転研修
2名(運転士)受講 (クレフィール湖東 交通安全研修所 主催)



- ・ 1月 7日(水)、1月 22日(木)、3月 12日(木):運行管理者一般講習
各1名(助役)受講 (自動車事故対策機構 主催)
- ・ 1月 19日、20日、21日(3日間):運行管理者基礎講習(自動車事故対策機構 主催)
1名(駅務係員)受講
- ・ 2月 24日(火):令和7年度運輸防災マネジメントセミナー(国土交通省 主催)
1名(統括運行管理者)参加

(3) 運行管理者(運行管理補助者含む)による点呼

- ・ アルコールチェッカーを導入し、運転士の健康状態等を出退勤時に確認しています。

(4) 安全に関する主な設備投資と修繕

安全の維持・向上のため、主に下記の内容を実施しました。

【設備投資】(総額約 22 百万円)

- ・給油所 地下タンク更新
- ・「六甲山スノーパーク」停留所付近のカーブミラー新設

【修繕】(総額約 17 百万円)

- ・「六甲ケーブル山上駅」停留所の路面標示の再塗装
- ・バス 3 ヶ月点検及び法定車検整備
- ・タイヤ交換(スタッドレス・ノーマルタイヤ)
- ・故障修理



(給油所 地下タンク更新)



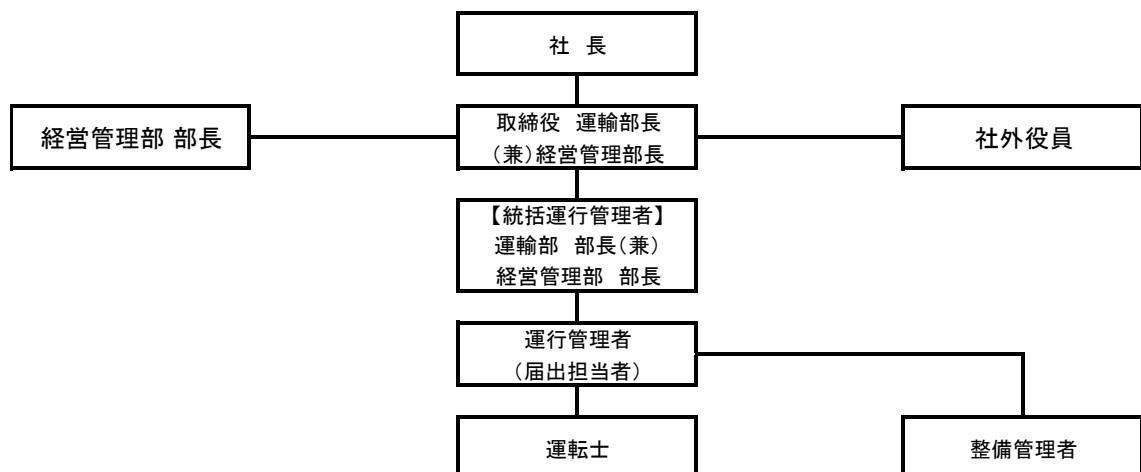
(カーブミラー新設「六甲山スノーパーク停留所付近」)



(路面標示の再塗装「六甲ケーブル山上駅停留所」)

6. 当社の安全管理体制

社長をトップとする安全管理組織を構築し、各人の責務を明確にしています。



役 職	役 割
社 長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
取締役 運輸部長 (兼)経営管理部長	すべての運輸事業及び投資計画、予算計画、要員計画その他必要な計画に関する事項を企画し、統括する。
経営管理部 部長	投資計画、予算計画、要員計画その他必要な計画に関する事項を補佐する。
【統括運行管理者】 運輸部 部長(兼) 経営管理部 部長	輸送の安全の確保に関する業務を統括する。 (バス事業及び投資計画、予算計画、要員計画その他、必要な計画に関する事項を補佐する。)
運行管理者 (届出担当者)	旅客自動車運送事業運輸規則に基づき、運転士の管理及び運行に関するすべての業務を管理する。
整備管理者	施設・車両に関する整備等の業務を行う。

7. 連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取組みに対するご意見をお寄せください。

連絡先
神戸六甲鉄道株式会社 運輸部 営業課 神戸市灘区高羽字西山8番地の2 電話 078-861-5288 FAX 078-861-4700 E-mail rc-shita@koberokko-rwy.co.jp
■ お問い合わせ時間 9:00～18:00